

令和7年度姫路市平和資料館企画展
「非核平和展」展示目録

令和7年7月12日(土)～8月31日(日)

目 録

展示品(順不同・敬称略)

1 広島被爆資料

広島平和記念資料館蔵

ヒロシマ・ナガサキ原爆写真ポスター(30点)

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1) 被爆前の広島・長崎 | 2) 戦時下の広島・長崎 |
| 3) 原子爆弾投下の経緯 | 4) 原子爆弾投下の経緯 |
| 5) 原子爆弾の構造 | 6) 被爆 |
| 7) 消えた街並み | 8) 消えた街並み |
| 9) 消えた街並み | 10) 消えた街並み |
| 11) 被爆直後ーヒロシマー | 12) 被爆直後ーナガサキー |
| 13) 市民が描いた被爆直後のようす | 14) 原爆被害の特質 |
| 15) 熱線による被害 | 16) 火災による被害 |
| 17) 爆風による被害 | 18) 放射線による被害 |
| 19) 人体が受けた影響ー急性障害ー | 20) 人体が受けた影響ー後障害ー |
| 21) 大混乱の中の救援・救護活動 | 22) 家族・知人を捜して |
| 23) 廃墟からの復活 | 24) 街の再生 |
| 25) 現在の広島・長崎 | 26) ヒロシマ・ナガサキの記憶ー被爆者の声ー |
| 27) ヒロシマ・ナガサキの記憶ー遺品は語るー | 28) 核実験と核兵器の開発 |
| 29) 核兵器廃絶に向けた市民社会の取組 | 30) ヒロシマ・ナガサキから未来へ |

広島市立基町高校の生徒と被爆体験証言者との共同制作による「原爆の絵」(35点)

(前半 7月12日～31日)

- | | |
|--------------------------------|---|
| 1) 原爆投下前の朝 | 2) 部屋一面に突き刺さったガラスの破片 |
| 3) 橋のたもとの被爆者が私を見つめている | 4) 朝一緒に遊んでいた友達の姿 |
| 5) 閃光 | 6) 8月6日の空 |
| 7) ああ!幽霊だ!! | 8) 道に転がる屍 |
| 9) 炎から逃れ水を求めて雁木に集まってきた人々 | 10) 被爆した馬 |
| 11) 爆風で亡くなった女性 | 12) 建物の下敷きになった友達と私 |
| 13) 「友達を助けてくれ!」「火が廻って来たぞ、逃げろ!」 | 14) 忘れられない～あの眼 |
| 15) 陸軍共済病院前の風景 | 16) 避難する家族と7歳の私 |
| 17) 瓦礫の上を歩く親子 | 18) 逃げ惑いながら水を求めて
～防火用水に群がってみな亡くなっていった～ |
| 19) 死んだ我が子を背負う若いお母さん | 20) 生死不明の人たちを踏み分けながら逃げる |
| 21) 大芝公園へ負傷した友人を運ぶ | 22) 東練兵場からみた巨大な火炎 |
| 23) 私は地獄に迷い込んだんじゃないか | 24) 御幸橋より 波に漂う屍 |
| 25) ひどい火傷を負ったおじさん | 26) 自宅の前で黒い雨に遭う自分 |
| 27) 川で亡くなった人々を収容する兵士 | 28) 日赤病院前の無傷の死体 |
| 29) ヒロシマの最も長い夜(地獄の炎ときのご雲の残塊) | 30) 早稲田神社から見た8月7日の広島市内の風景 |
| 31) くちびるの潰れた友達 | 32) 力尽きた人々 |

33) 家族を火葬する人たち

35) 吹き出物の治療

34) 首筋のうじ虫を取っている母の姿

(後半 8月16日～31日)

1) 「遺体収容所」になった二中のグラウンドに並んでいた簀巻き状態の遺体

3) 焼け跡からやっと見つけた孫娘を連れ帰るお婆さん-その女の子の膝から下は骨になっていた-

5) 閃光

7) 私が初めて見た被爆者

9) 暗闇の中で燃える小屋

11) 放置されたままの黒い死体

13) お寺を襲った炎の竜巻

15) 黒焦げの焼死体が寄りかかっていた石灯籠

17) 原爆後遺症

19) 広島文理大学グラウンドの惨状

21) 絶望・死にゆく人

23) 忘れられた女学生の遺体

25) 瓦礫の中から這い出して

27) 死体を踏み分けながら逃げる

29) みんなで死のう、みんな一緒よ！！

31) 筵に巻かれた子どもの遺体を担ぐ男性

33) 翌日、本通り商店街の叔母の家を訪ねる

35) 爆心地から4.1Kmの校庭から見た火の玉

2) 焼けた電車内、逃げる間もなく死んでいった二人の亡骸

4) 防火用水の中で立ったまま焼かれた被爆者たち

6) 潮の引いた河原の惨状

8) 神社の石段に押し寄せる人々とそれを治療する兵士

10) 払っても寄ってくるハエ、異様な匂いに群がるウジ

12) 避難する人と力尽きた人

14) 両手に瓶を持ち帰りながら見た原爆ドーム

16) 延命地蔵の前で休む真っ黒なおじさん（西国街道にて）

18) 合掌する母

20) 家族の火葬

22) 流れ着いた棺代わりの木箱

24) 家族の遺体を掘り出す

26) 水を、水を…と求めて

28) 小学校の体育館でうじ虫を取ってもらっている

30) 正面から迫る負傷者たち

32) 負傷者であふれる教室

34) 逃げてきた被爆した親子

2 長崎原爆被災写真パネル(34点)

長崎原爆資料館蔵

1) 長崎に原爆が投下されるまでの経過

3) 長崎原爆を搭載したB29爆撃機「ボックスカー」

5) 原爆による長崎の被害状況

7) 爆心地区の浦上空から見た長崎港方面

9) 死体が転がったままの爆心地付近

11) 爆心地付近の丘

13) 城山国民学校の被害

15) 三菱長崎兵器製作所大橋工場の被害

17) 浦上天主堂の南側入口

19) 三菱長崎兵器製作所の社員寮

21) 長崎医科大学附属医院の被害

23) 山王神社の二の鳥居

25) 電車の被害

27) 助けを待つ負傷者

29) 負傷した弟を背負い、両親を捜し求める兄

31) 脱毛した子供たち

33) 長崎市民平和憲章

2) 長崎原爆の概要

4) 長崎原爆の模型

6) 米軍機から撮影したきのこ雲

8) 米軍機から撮影した被爆後の長崎市街

10) 爆心地付近を走行中だった電車

12) 長崎刑務所浦上刑務支所の残骸

14) 大橋町にあったガスタンクの被害

16) 廃墟の浦上天主堂

18) 浦上天主堂のキリスト像

20) 長崎医科大学附属医院の被害

22) 長崎医科大学附属医院付近の惨状

24) 三菱長崎製鋼所の被害

26) 長崎駅付近の被害

28) おにぎりを手にとり立ち止まっている母子

30) ケロイド

32) 新興善特設救護病院

34) 長崎市の原爆被害状況

3 市内小学生の絵画作品(60点)

4 市内中学生の絵画作品(16点)

5 市内高校生の絵画作品(2点)

6 市内小学生の書道作品(114点)

7 市内中学生の書道作品(59点)

8 市内高校生の書道作品(4点)

9 映像資料 (2点)

広島平和記念資料館蔵

アニメ「いわたくんちのおばあちゃん」～ぼく、戦争せんけえね～ (前半)

アニメ「太陽をなくした日」(後半)

10 館蔵資料 (4件)

都築正男氏の愛用品 [1149]

「私のアルバムから」都築正雄

「問答有用」[1150]

絵(複製)[1603] (8月3日～8月15日の期間中のみ)